

科 目 名	英語Ⅲ B English III B			担当教員	安部(Writing)/アーノルド(Speaking) (窓口教員：伊藤)		
学 年	3 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	13120030	単位区分	履修単位
学習目標	下記の英作文・会話の能力を身につける。 Writing: 1. 文法的に正しく、自然な文が書ける。 2. 日常生活に必要な表現を身につけ、流れよくまとまりのある文章が書ける。 Speaking: 1. 英語圏の国で生活していけるコミュニケーション能力の基礎を身につける。 2. 英語の標準的な発音、リズム、イントネーション、表現法などを学ぶとともに教材として提示される異文化に触れることで国際的視野を身につける。						
進め方	クラスを20 名ずつの2 グループに分け、出席番号前半は前期 Writing, 後期 Speaking, 出席番号後半は前期 Speaking, 後期 Writingを受講する。クラスは原則として、教員も学生も英語のみを使って授業を進める。（「学習内容」はクラス前半のもの。クラス後半の者は前期後期が逆になる。）Writing は基礎的な文法項目別に短文を中心に作文の練習を行う。板書や提出物で添削を行うこともある。Speakingクラスではペアワーク、グループワークにより、教科書のタスクをこなしていくことで英語によるコミュニケーション能力がつくように計画する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. Boost! Unit6 Articles(2) 2. B! Unit5 Adjectives and Adverbs(2) 3. B! Unit1,2.9.10 Verbs (5) 4. Magic Hat Part1 Subject verbs Agreement(3) 5. MH Appendix Capitalization and Spelling Rules(2)			冠詞、形容詞、副詞、動詞、主語と動詞の一致について学び、それぞれの学習項目ごとに、基礎的な文法事項を正しく理解し、文章に書くことができる。 ＊学習・教育目標：（D：論理的なコミュニケーション能力の育成）			
	[前期中間試験](1)						
	6. B! Unit12 Preposition(2) 7. B! Unit8 Determiners(2) 8. B! Unit3 Pronouns(2) 9. MH Part2 Expressing Gratitude(2) 10. MH Technique Comparatives and Superlatives(2) 11. MH Part3 Some/any(2) 12. Review(3)			前置詞、代名詞、比較級について学び、学習項目ごとに、基礎的な文法事項を正しく理解し、文章に書くことができる。 ＊学習・教育目標：（D：論理的なコミュニケーション能力の育成）			
	前期末試験						
	1. Unit 1 I was thinking of asking Kate out. (3) 2. Unit 2 How many will, and how many won' t? (4) 3. Unit 3 It' s the softest leather in the world. (4) 4. Unit 4 I haven' t seen you for days. (3)			招待したりされたりするときの表現を学ぶ。 ・未来について話をしたり頼み事をする表現を学ぶ。 ・ものごとを比較するときの会話表現を身につける。 ・買い物をするときの会話表現を身につける。 ＊学習・教育目標：（D：論理的なコミュニケーション能力の育成）			
	[後期中間試験](1)						
	5. Unit 5 What do you think I should do? (4) 6. Review, Self Test and Extra Practice (4) 7. Unit 16 Aren' t you Dick' s brother-in-law? (4) 8. Unit 17 We' d better find a gas station -fast! (4)			病気についての表現を学ぶ。 ・同情したり、アドバイスをするときの表現を学ぶ。 ・既習事項の復習をして、技能を定着させる。 ＊学習・教育目標：（D：論理的なコミュニケーション能力の育成）			
後期末試験							
評価方法	半期ずつの英作文・英会話をそれぞれ50%として総合評価する。Writing は定期試験を60%, 授業取り組み状況（小テスト、提出物等）を40%として評価する。英会話は定期試験を50%, 授業中の課題、活動への取り組み（小テスト、提出物を含む）を50%として評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	英語Ⅱ A（2 年） → 英語Ⅲ B（3 年） → English IV（4 年）						
教 材	Writing : Boost! Grammar①(Pearson Longman), Genius English Writing Revised(大修館) Listening: True Colors 2 (Longman)						
備 考							